

マンガ「片町夜曲(セレナーデ)」 # 2 3 原作シナリオ

山崎浩治

マンガ「片町夜曲(セレナーデ)」 # 2 3 原作シナリオ

1 「居酒屋まわりみち」店内(夜)

カウンターで女装したオネエ所長、菜摘、サオリが食事をしている(カウンターの中にアヤカと末吉がいる)。

男の声「お嬢さん、お嬢さん……」

サオリ「(無視して箸を動かし)……」

オネエ所長「(も食べながら)サオリ、呼ばれてるわよ」

サオリ「呼ばれてるのはおっさんだろ」

オネエ所長の隣に座った老人(キヨさん・70代)がオネエ所長をガン見している。

オネエ所長「(意外そうに)あたし？」

キヨさん「(オネエ所長に)お嬢さん、べっぴんやな。死んだ女房とソックリや。そっちのお嬢ちゃんもお母さんにソックリさんやな」

オネエ所長「アハハ、冗談やめてよ」

キヨさん「(真顔で)お嬢さん、ダンナさんはいるんか」

オネエ所長「ダンナさんなんていないわよ」

キヨさん「それならわしの後妻に來い。女房と娘の弔い上げも終わった。わしが再婚しても、怒らんだろう」

オネエ所長「ちょっとおじいちゃん。まだ宵の口。酔っ払うには早いわよ」

キヨさん「わしは酔っとらんぞ(と立ち上がり)。マスター、勘定してくれ」

オネエ所長「(啞然とキヨさんを見つめ)……」

キヨさん「お嬢ちゃんをプールに連れていきなさい。子どもはプールが大好きやからな(勘定を済ませて店を出て行く)」

オネエ所長「(見送って)……あの人、誰？」

末吉「近所の高齢者マンションに住んでる常連のキヨさん」

アヤカ「(クスッと笑い)キヨさん、オネエ所長のこと、奥さんに似てるって言ってましたね」

末吉「最近、認知症の症状が出とるみたいなんや」

2 片町スクランブルを杖をついて渡っていくキヨさん

キヨさん「(遠い目で)……」

3 キヨさんの家(回想)

スーツに着替え中のキヨさん(30代)の足元で拗ねている娘の智子(4歳ぐらい)。

智子「日曜はプールに行くって約束でしょ！」

キヨさん「仕事だから仕方ないやろ」

智子をあやすキヨさんの妻・光子(30代)。

光子「智子、お母さんが連れてってあげるから今日は我慢しなさい」

智子「いやだ！ お父さんと一緒にいい！」

キヨさん「ワガママ言うな！」

智子「(号泣して)……」

キヨさん「(困惑して)次の日曜は必ずプールにつれていくから」

智子「(泣き止んで)ほんと？」

キヨさん「約束や、智子(と小指を差し出す)」

キヨさんと指切りげんまんして、笑顔になる智子。

#4 横断歩道を渡ってくる光子と智子(回想)

キヨさんのM「でも次の日曜は来なかった。永遠に……」

母子は浮き輪やプールバッグを持っている。そこへ車が突っ込んできた。

#5 キヨさんのマンションの一室(現在)

洋風仏壇に飾られた光子と智子の遺影。

キヨさんが観音開きの仏壇の扉をそっと閉めた。

#6 居酒屋「まわり道」店内(別の日の夜)

アヤカが電話を受けている。

アヤカ「毎度ありがとうございます、まわりみちです！」

カウンターにはオネエ所長、菜摘、サオリがいる。

アヤカ「(電話に)いえ、今日はまだ見えていません。はい、来店されたら必ず……(と受話器を置く)」

末吉「誰から？」

アヤカ「キヨさんの高齢者マンションのスタッフです」

オネエ所長「あのおじいちゃんがどうしたの」

アヤカ「マンションからいなくなったそうです」

#7 キヨさんのマンションの一室

マンションの女性スタッフがオネエ所長を案内している。

スタッフ「心当たりはすべて探してみたんですが……」

室内を見回すオネエ所長、洋風仏壇に目を止め、扉を開く。

中から現れる光子と智子の遺影。

オネエ所長「(ぼつんと)奥さん、あたしと似ても似つかない美人じゃない……」

スタッフ「はい？」

オネエ所長「なんでもないわ」

仏壇の横に立てかけられたアルバム。

オネエ所長「(アルバムをめくりながら)……子どもの写真ばかりね」

スタッフ「キヨさん、若いころは仕事人間で、写真は奥さんが撮ってたそうです。もっと娘と遊んでやればよかったって、キヨさんいつも言っています」

オネエ所長「(何か閃いて)……」

× ×

インサート(#1)

キヨさん「お嬢ちゃんをプールに連れていきなさい。子どもはプールが大好きやからな」

× ×

スタッフ「キヨさん、どこに行っちゃったんだろう。警察に届けた方がいいですかね」

オネエ所長「あたしに任せて！」

#8 健民海浜プール正面(夜)

誰もいない玄関ゲートの前でキヨさんが腰を下ろしている。

キヨさん「(物思いに耽って)……」

#9 キヨさんの回想

和装で結婚式を挙げているキヨさんと光子。

× ×

産婦人科の病室で生まれたばかりの智子と対面して泣き笑いのキヨさん。

× ×

七五三で神社にお参りしているキヨさんと光子、智子。

× ×

キヨさんと指切りげんまんして笑顔の智子。

キヨさん「(目から涙があふれ)……」

オネエ所長の声「やっぱり、ここだったのね」

#10 もとの健民海浜プール正面

キヨさん「(我に返る)……」

オネエ所長と菜摘、サオリが歩いてくる。

オネエ所長と菜摘の姿がキヨさんには光子と智子に見える。

キヨさん「光子！ 智子！(菜摘のもとに駆け寄って抱きしめ)……智子、お父さん約束守ったぞ。今日はプールでいっぱい遊ぼうな」

菜摘「プールはまだ開いてないよ。夏になったらプールに連れてきて」

キヨさん「おう。約束や……(菜摘と指切りげんまんする)」

#11 居酒屋「まわりみち」(別の日の夜)

オネエ所長、菜摘、サオリ、キヨさんが来店している。

キヨさん「お嬢さん、わしの後妻にこんか」

オネエ所長「(喜んで)キタコレ、人生初のモテ期！」

そんな光景をニコニコしながら見ているアヤカ。

アヤカのM「キヨさんの目にはいまでもオネエ所長が奥さんソックリの美人に見えてるみたいです」